取付説明書

ディーズデコ インターホンカバー(埋込仕様)

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

〈施工上のご注意〉

◆この製品は壁を仕上げる前に取付ける製品です。この取付説明書をよく読み、作業工程にご注意下さい。

◆取付け場所が通行の妨げにならないか確認してください。

◆取付けが不十分だと、使用中にはずれる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。

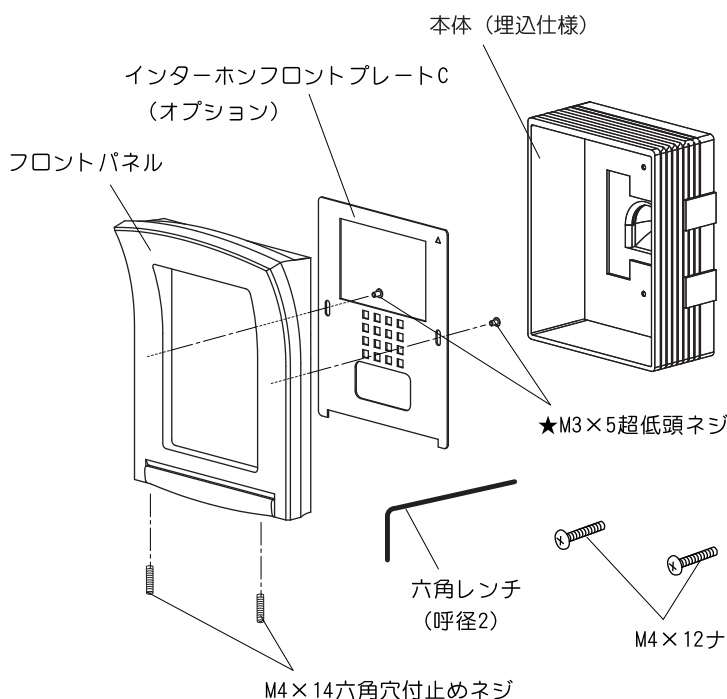
◆塩酸などの酸類で洗わないでください。変色の原因となります。

◆施工中はリシン、モルタルなどの材料がかからないようにしてください。塗装がはがれたり、変色する原因となります。

◆強い衝撃を与えないでください。変形やキズ付きの原因となります。

梱包明細表

・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
・商品に異常がないことをご確認ください。

本体（埋込仕様）
インターホンフロントプレートC
（オプション）
フロントパネル
★M3×5超低頭ネジ
六角レンチ
（呼径2）
M4×12ナベ小ネジ
M4×14六角穴付止めネジ

■本体

名　　　称	数量
フロントパネル	1
本体（埋込仕様）	1
六角レンチ（呼径2）	1
M4×14六角穴付止めネジ(セットされています。)	2
M4×12ナベ小ネジ	2
★M3×5超低頭ネジ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

★印の部品はインターホンフロントプレートC(オプション)に使用する部品です。オプションを取付けない場合は不要です。

■オプション

名　　　称	数量
インターホンフロントプレートC	1

■製品寸法図/納まり参考図

製品寸法図 (単位：mm)

●Type R(埋込仕様)

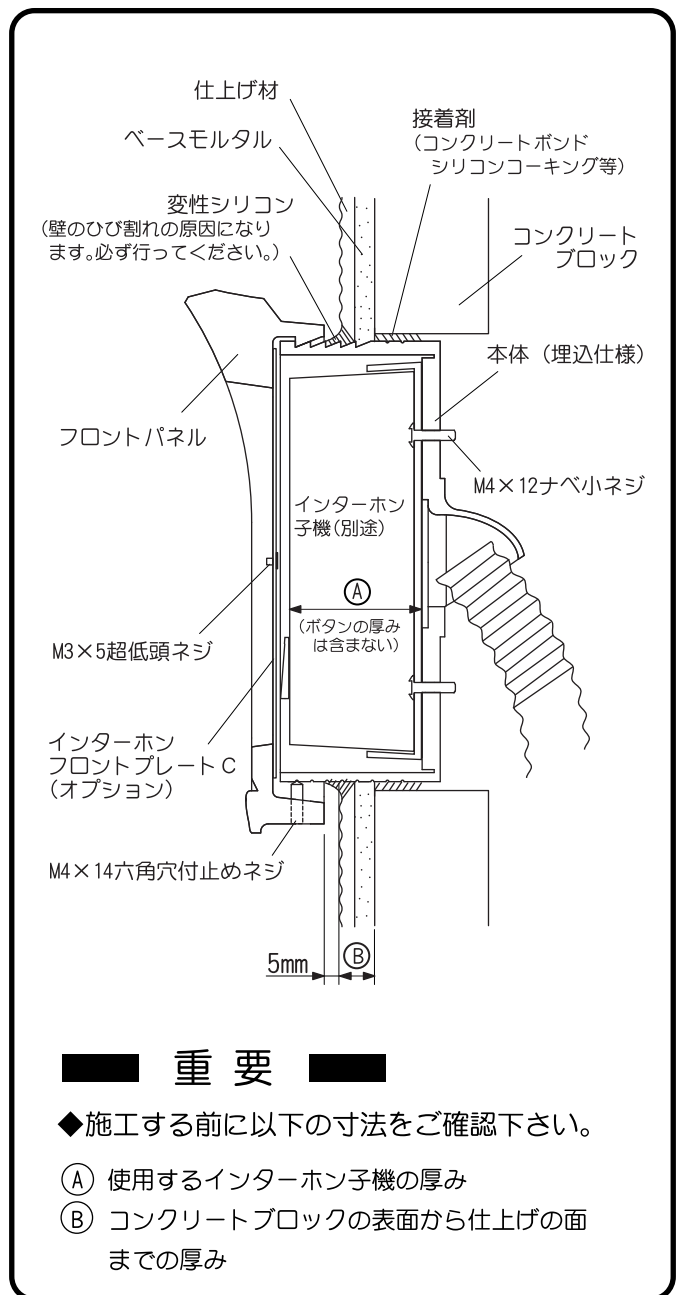
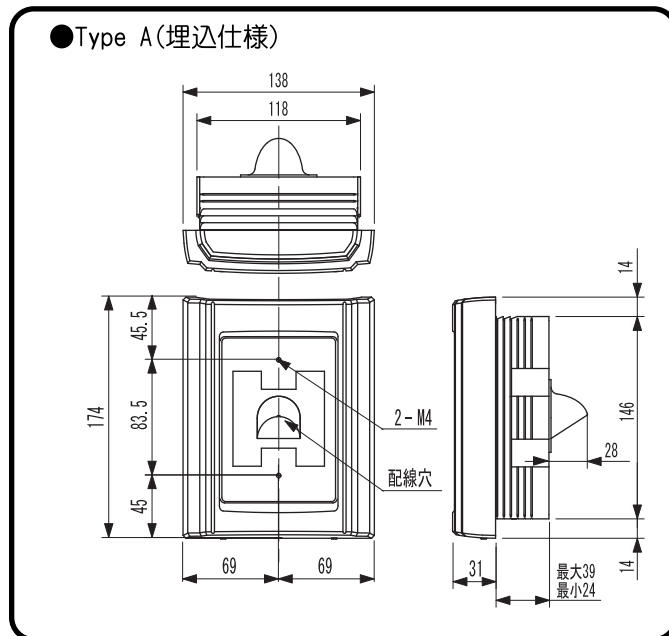
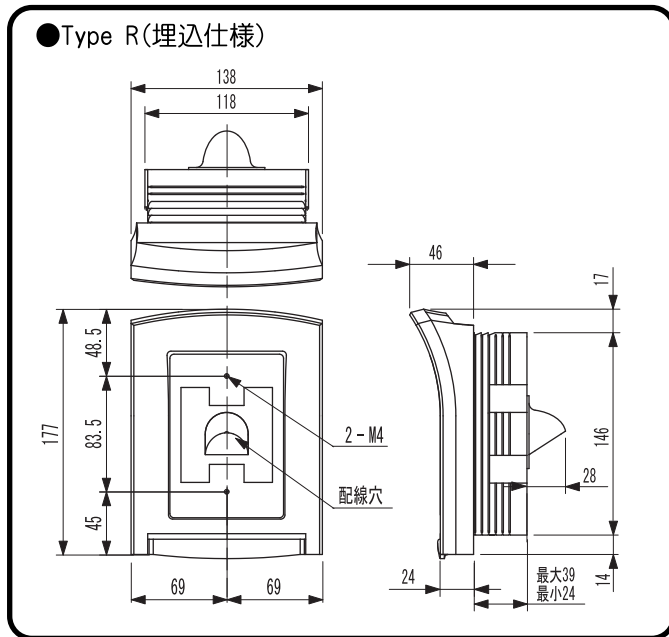
138
118
46
17
48.5
177
83.5
45
2-M4
配線穴
146
28
69
69
24
最大39
最小24
14

納まり参考図

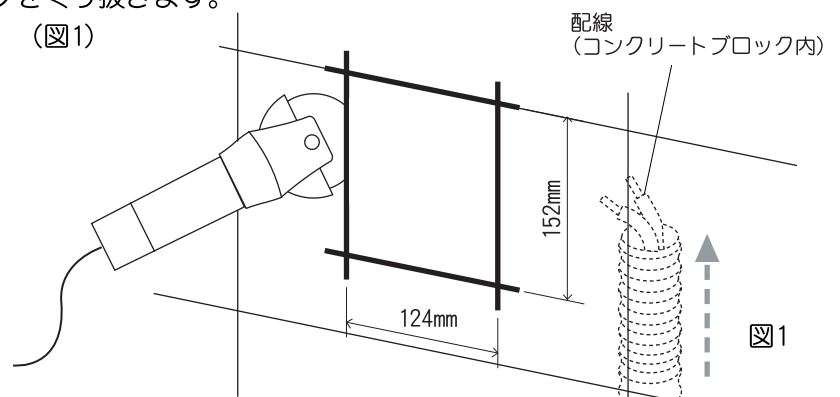
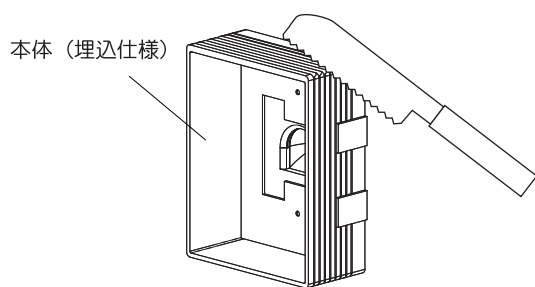
■ 重 要 ■

◆施工する前に以下の寸法をご確認下さい。

Ⓐ 使用するインターホン子機の厚み

Ⓑ コンクリートブロックの表面から仕上げの面までの厚み

■取付手順

①取付位置を決定し、コンクリートブロックをくり抜きます。
配線は必ず事前に上向きに行って下さい。（図1）

図1

②インターホン子機の厚みに合わせて本体をカットします。（図2）切断位置については下記一覧表にてお確かめ下さい。

※電動工具を用いてカットするのは危険です。
必ず手鋸等を使用して下さい。

※本体の切断は線に沿って丁寧に行って下さい。

■本体切断位置一覧表

インターホン子機厚	切断位置
41～46㎜	切断不要
36～41㎜	①
31～36㎜	②
26～31㎜	③

※厚みが47㎜以上、25㎜以下のインターホン子機は取付不可となります。

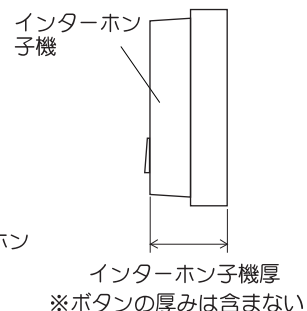
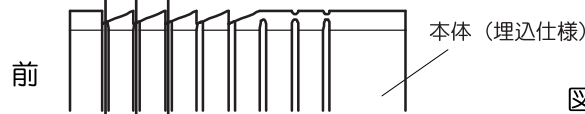



図2

③本体を切断した後、下面端部（切断面）より10㎜の位置に水抜き穴を3箇所あけます。
（水抜き穴をあけない場合、本体の中に水が溜まる恐れがあります。）
（図3）

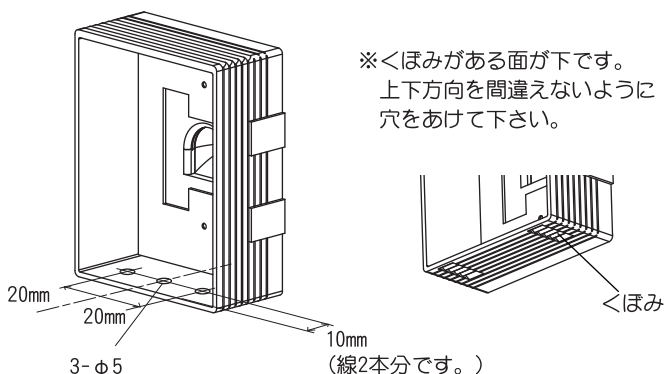



図3

④本体に電線を通して、壁の仕上げ予定位置より20㎜出るように埋込んで下さい。
壁との隙間に接着剤を充填します。（図4）

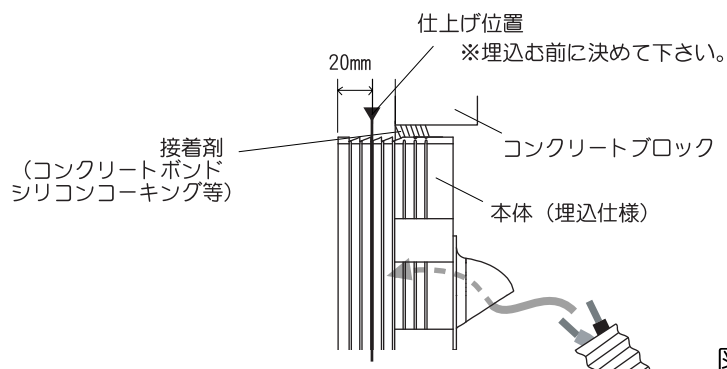



図4

⑤乾燥後、壁を仕上げます。（図5）

重　要

最後に必ず壁面との接合部に変性シリコンを塗布して下さい。（塗布しない場合、壁面にひびが入る恐れがあります。）

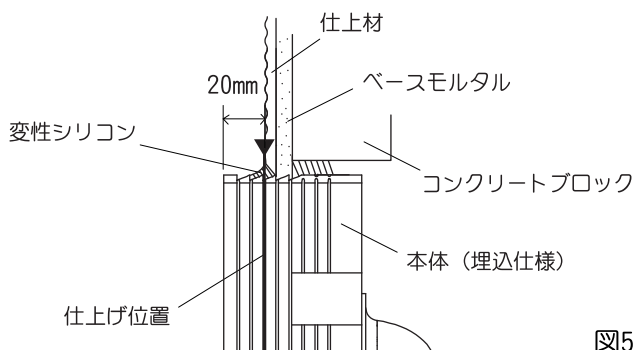



図5

⑥本体にインターホン子機を取付けます。（図6）

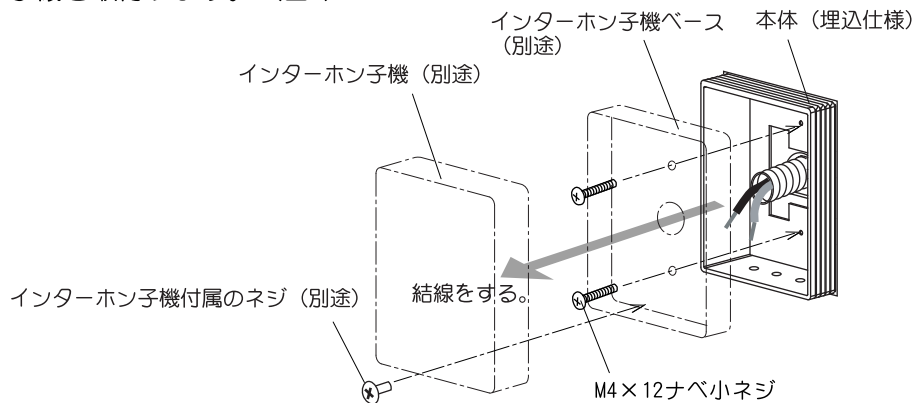



図6

オプション

インターホンフロントプレートCをフロントパネルに取付けます。インターホンと重なるようネジで上下調整して下さい。（図8）

インターホンフロントプレートC
（オプション）
フロントパネル
M3×5超低頭ネジ

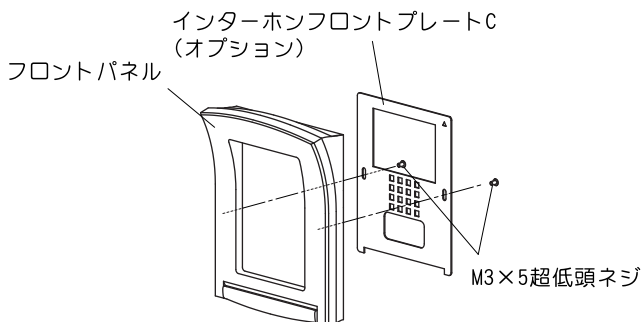



図7

⑦フロントパネルを本体に取付けます。（図8）

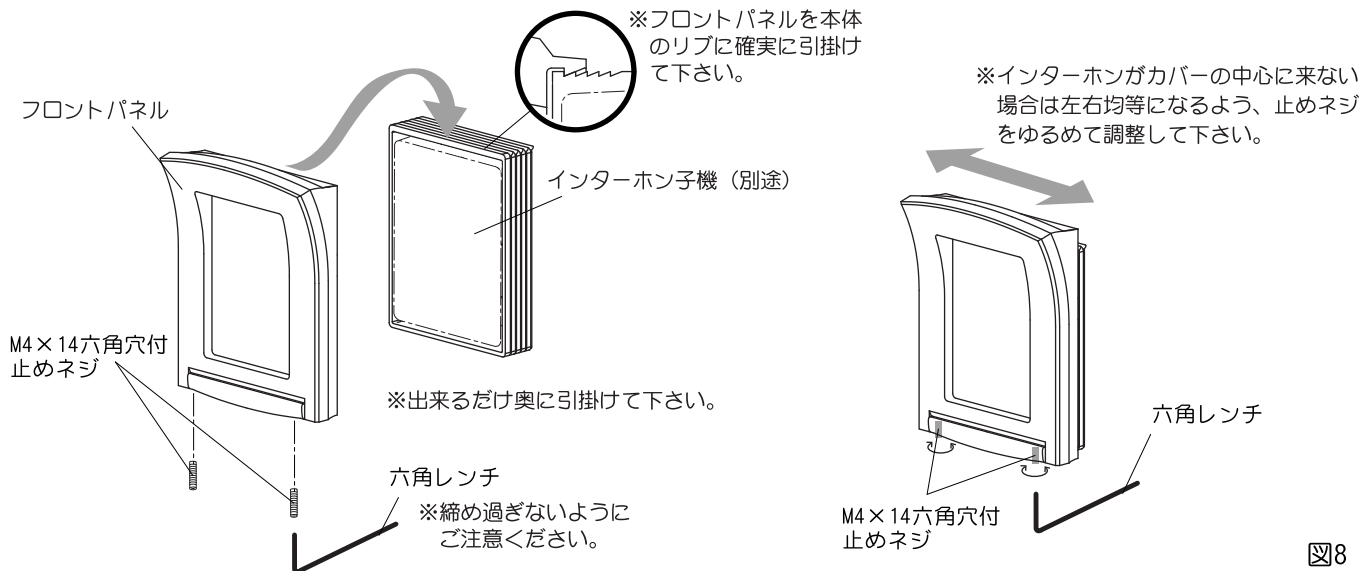



図8

工事店様へ

- ●改造、変更はしないでください。
- ●取付け終了後、ボルト、ネジ類の締まり具合を確認してください。
- ●取付け終了後、インターホンでの通話に支障がないか、確認してください。
- ●清掃は濡らした布でお拭きください。
- ●汚れがひどい場合は希釈した中性洗剤を使用し、洗剤が残らないように拭き取ってください。
- ●製品に腰掛けたり、乗ったりしないでください。けがの原因となります。
- ●シンナー、ベンジン等の溶剤のご使用は、絶対にお止めください。塗装に影響が出る恐れがあります。

〒601-8317　京都市南区吉祥院新田弐ノ段町45
TEL　075-681-2891　FAX　075-662-1190
ディーズガーデン　株式会社　傳來工房

DHF-IM2
2010.03A